

西小岩小学校 学校応援団 実践報告書

1 校長及びコーディネーター氏名

西小岩小学校長 大野 知子
コーディネーター 植草 誠

2 ボランティア登録数（令和4年1月末現在）

学校応援団ボランティア数	一般ボランティア	60人
	学生ボランティア	-人

3 今年度の活動状況

応援団の種類・名称	活動状況(週、月、不定期)	ボランティア数 (実人数)
花壇ボランティア	花壇の花の植え替え・整備（不定期）	15名程度
図書ボランティア	学校図書館の環境整備（不定期）	15名程度
登校安全ボランティア	登校時の見守り（毎日）	30名程度



花壇ボランティアの活動の様子

4 今年度の成果と課題

<成 果>

- 通常の個人登校時、各学期始めの登校班登校週間ともに、保護者による登校の付き添いのお陰で、事故なく登校ができた。
- 花壇ボランティアのお陰で、学校を訪問される方をきれいな花でお迎えすることができた。

<課 題>

- 新型コロナウイルス感染防止対策のため、十分な活動を図ることができなかった。
- ボランティア活動をしてくださる方々への感謝の気持ちをもたせたり、伝えさせたりする中で、子供たちのボランティア精神を高めたりする一助としていきたい。
- 朝の登校時の見守りのほか、下校時の見守りについても、学校監査や学校評議員会で話題にあがっている。PTA や近隣町会等とも連携し、子供たちの安全につながる活動を進めていく必要がある。
- これまで学校応援団の活動にご協力いただいていた方が、子供の卒業や転居、その他の事情等で継続が難しくなっている現状がある。多くの方々にボランティア活動に興味をもっていただけるような広報活動を行ったり、参加しやすい環境を整えたりしていく必要がある。

5 コーディネーターより

コロナ禍の中、「なんとか子供たちのためにできることはないのだろうか。」と、今年度も可能な範囲で登校の見守りや学校花壇の整備などを行いました。

登校時は、多くの保護者の方々が子供たちの登校に連れ添い、安全を見守ってくださいました。子供たちの登校風景に触れ、登校ボランティアの必要性を改めて感じたことでしょう。

また、正門の花壇は、花壇ボランティアの皆様のお陰で季節に合った綺麗な花が咲いています。

これからも学校応援団の活動の輪が広がり、学校・PTA・地域がチームとなって、子供たちのよりよい成長のためにみんなで力を合わせていきましょう。

6 学校長より

本校では、学校応援団が設立する前より、保護者や地域の皆様のご協力をいただき、学校ボランティアの支援体制が整っていました。

しかし、新型コロナウイルス感染症の収束が不透明な中、積極的な活動をしていただくことが難しいのも現状です。そんな中でも、できる範囲で登校の見守りや学校花壇の整備などをしていただきました。そのおかげで、子供たちも事故なく安心して登校することができ、きれいな花が学校を訪れる方を迎えてくれました。ありがとうございました。次年度は、学校の新しい生活様式の下、学校応援団の方々と協力をして、充実した学校教育活動を進めていきたいと思っております。